

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年9月1日
明治大学の所属学部・研究科	情報コミュニケーション学部(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年7月15日
明治大学卒業予定年月	2024年4月
留学先大学について	
留学先国	ルーマニア
留学先大学	ブカレスト大学(日本語名) University of bucharest(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語・ルーマニア語/英語
留学期間	2022年9月~2023年7月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):政治学部 (現地言語での名称):Political science <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4月上旬~7月下旬、 2 学期/9月中旬~2月上旬	1 学期:10月~12月半ば 2 学期:3月 ~6月 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	3万人
創立年	1864年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (lei)	日本円	備考
授業料	0	0円	協定留学だったので、明治の学費のみ
宿舍費	300lei	約1万円	
食費	300lei	1万円円	外食込み
図書費	0	0円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	30lei	1000円	
現地交通費	40lei	1200円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	150~300lei	5000円から1万円	コートなどを現地で買ったため
医療費	0	0円	
保険費		10万円	形態:明治で入った海外保険
渡航旅費		約20万円	
ビザ申請費	600lei	2万円	
雑費		円	月によりますがほとんどかかっていません
その他		40~50万円	旅行
その他		円	
合計		130万円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田空港 目的地:フランクフルト 経由地:シンガポール	
復路 出発地:フィウミチノ空港 目的地:羽田空港 経由地:フランクフルト	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:シンガポール航空 料金:約8万円 復路 航空会社:ルフハンザ航空 料金:約14万円 ∴合計:約22万円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:航空会社の公式サイト)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:camin leuc) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 1)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

学校指定の寮

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

他の寮に比べて綺麗だと思います。しかし、全て共有なので、そこは注意が必要です

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:現地の病院)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:大使館)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

大使館のメールから

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットは問題なく使えた。購入したSIMも問題はなかった

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

海外でも使えるクレジットカードを使用し、日本の口座から直接おりるようになっていた。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

日本円を直接 lei に返金できな買ったので、日本でユーロをいくら現金にしておくことをお勧めします。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位		<input type="checkbox"/> 申請中なのでわかりません 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
introduction to political communication		政治コミュニケーション入門
科目設置学部・研究科	political science	
履修期間	1 st semester	
単位数	10	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	octavian sofronea	
授業内容	政治家がどのような手法を使って選挙を行っているか。	
試験・課題など	筆記テスト 学期末に実施+プレゼンテーションで追加点	
感想を自由記入	ルーマニアで受けたが、インターナショナルな生徒が多かったため、アメリカのケースを多く扱っていた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
political governance in Asia and Australia		アジアとオーストラリアの政治
科目設置学部・研究科	international relations	
履修期間	1 st semester	
単位数	10	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	プレゼンテーション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	LUCIANA ALEXANDRA GHICA	
授業内容	アジア・オーストラリアの政治形態を学ぶ	
試験・課題など	プレゼンテーションを最低 2 回行う	
感想を自由記入	これは履修してよかったです。アジアのいろんな国からきている生徒がその国のことを紹介してくれて、とても貴重な経験だったと思います。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
international politics			
科目設置学部・研究科	political science		
履修期間	1 st semester		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	octavian sofronea		
授業内容	冷戦後のヨーロッパを中心に政治・歴史の観点で講義を行う		
試験・課題など	筆記試験		
感想を自由記入	冷戦後の歴史を詳しく学んだことがなかったので、とても興味深かったです。試験は大変でしたが、教養として持つておくといいい知識が身についたと思います。また、東欧は冷戦後に独立した国が多いので、実際に革命のあった国からきた生徒たちと学べるのはとても面白かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
theories of democracy		民主主義の定義	
科目設置学部・研究科	political science		
履修期間	2 nd semester		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	Catalin Avramescu		
授業内容	民主主義とはなにか		
試験・課題など	レポート		
感想を自由記入	期末のレポートだけの提出だったので、授業をある程度聞いていれば問題はなかった		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
german politics after WW!!		戦後ドイツの政治史	
科目設置学部・研究科	political science		
履修期間	2 nd semester		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	irina matei		
授業内容	戦後のドイツがどのような政治をしたのか		
試験・課題など	期末レポート		
感想を自由記入	教授が海外に行っていることが多く、講義が少なかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
introduction to international studies and Global Governance		国際学とグローバルガバナンス入門	
科目設置学部・研究科	international relations		
履修期間	2 nd semester		
単位数	10		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に180分が1回		
担当教授	LUCIANA ALEXANDRA GHICA		
授業内容	国際学とは何かから、UN がどのような役割を果たしているのかなどを学ぶ		
試験・課題など	毎週、教授が指定した論文や本などを読む+期末試験		
感想を自由記入	毎週論文などを読む必要があり大変でしたが、UN がどのように SDGs や人権を制定しているのかがとてもよくわかりました。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

25 卒にして就活をするつもり

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

私は就活を中途半端にやってしまったため、留学か就活どちらかに振り切ったほうがいいかもしれません

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、
期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	IELS 取得
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	航空券購入
	8月～9月	出国準備
	10月～12月	出国
留学/帰国年	1月～3月	期末試験～冬季休み
	4月～7月	二学期開始
	8月～9月	帰国
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。